

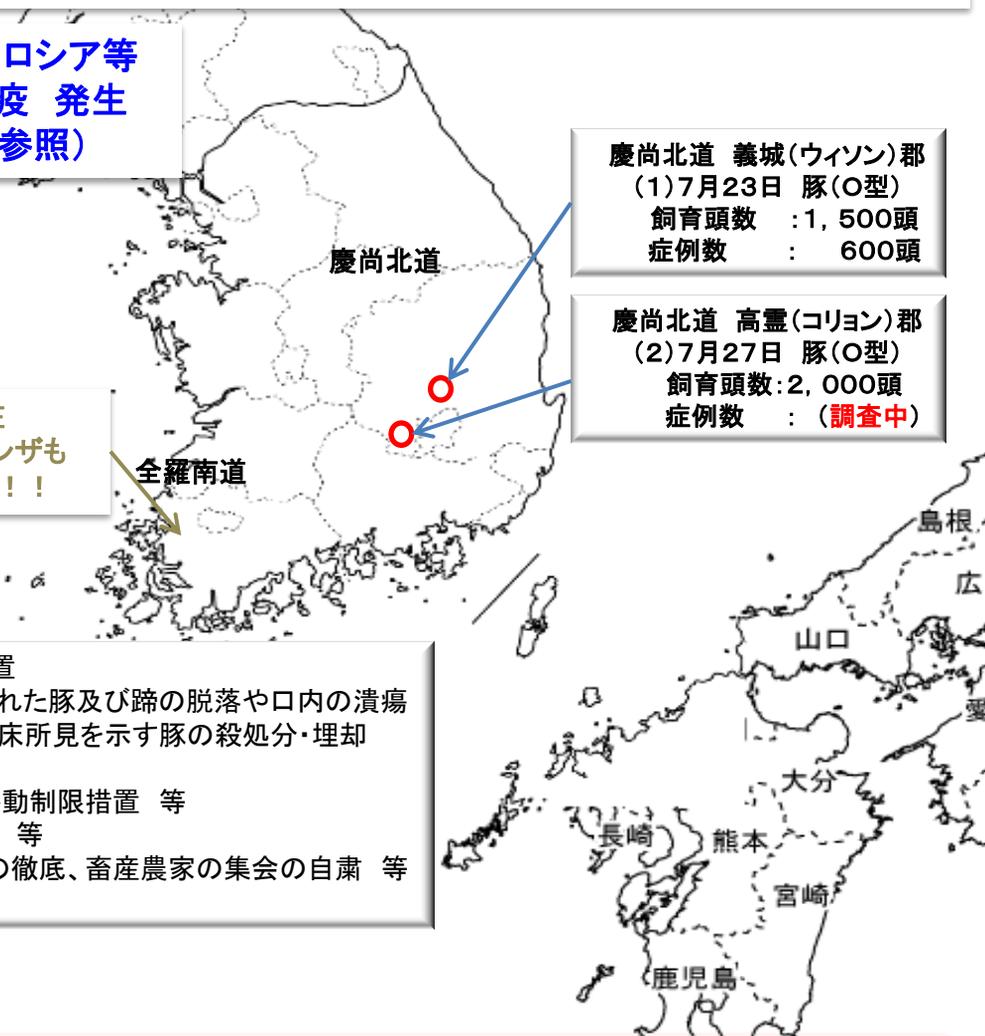
韓国 豚の口蹄疫 続発

侵入防止のために、飼養衛生管理の一層の徹底を！

- 農場での人、車両の出入りの際は消毒等を徹底すること。
- 口蹄疫等が発生している国への渡航は自粛すること。
- 発生国に滞在していたためウイルスを伝播させる可能性のある人や物を農場に近づけないこと。
- 口蹄疫を疑う家畜の異状(39℃以上の発熱、多量のよだれ、口、蹄、乳房等に水ぶくれ 等)に気付いた時には、家畜保健衛生所に連絡すること。

- 北朝鮮、中国、ロシア等断続的に口蹄疫 発生(次頁発生地図参照)

★ 韓国では現在鳥インフルエンザも発生中です!!!



慶尚北道 義城(ウイソン)郡
(1)7月23日 豚(O型)
飼育頭数 : 1,500頭
症例数 : 600頭

慶尚北道 高靈(コリョン)郡
(2)7月27日 豚(O型)
飼育頭数: 2,000頭
症例数 : (調査中)

■ 韓国が行っている防疫措置

- ・発生農場: ウイルスが検出された豚及び蹄の脱落や口内の潰瘍(かいよう)等 臨床所見を示す豚の殺処分・埋却
 - : 畜舎内外の消毒
 - : 家畜・車両等の移動制限措置 等
- ・発生地域: 追加ワクチン接種 等
- ・全 国: 畜舎内外の消毒の徹底、畜産農家の集会の自粛 等

異状があったらすぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

(飛騨総合庁舎 0577-33-1111)

※平日時間外(午前8時30分~午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/>

